



日本グランプリシリーズ  
JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES



## 日本グランプリシリーズ第2戦 出雲大会 グレード2

### 吉岡隆徳記念 第78回出雲陸上競技大会 YOSHIOKA スプリント要項

ナッソー2024 世界リレー選手権日本代表選手選考トライアル

[競技会コード / 競技場コード : 24501821 / 321010]

- 1) 期 日 : 2024年4月13日(土) ~ 14日(日)  
※13日(土) 男女100m 予備予選、予選  
男女200m、男子300m、男女400m 予選  
14日(日) 男女100m、男女200m、男子300m、男女400m 決勝
- 2) 場 所 : 島根県立浜山公園陸上競技場
- 3) 実施種目 : YOSHIOKA スプリント (男子4種目、女子3種目)  
男 子 GP100m / GP200m / GP300m / GP400m  
女 子 GP100m / GP200m / GP400m

※ 日本グランプリシリーズとして行われるグランプリ種目です。グランプリ種目のみがWRk対象、カテゴリーEとなります。

今回は、ワールドリレーズ日本代表選考レースとなります。

#### ワールドリレーズ選考対象種目

男子4×100mR : 男子100m、200m  
男子4×400mR : 男子300m、400m  
女子4×100mR : 女子100m、200m  
ミックス4×400mR : 男子300m、400m、女子400m

※ 女子4×400mRは、現段階でワールドリレーズの出場資格がない状況ではありますが、ワールドリレーズに派遣できない場合アジアリレーに派遣する予定のため、その選考のための参考競技会としてGP400mを実施します。

#### 【男女100mについて】

○予備予選—予選—決勝(A・B)を行います。

- 予備予選
- ・資格記録19位以下の競技者を対象に初日(13日(土))に行います。
  - ・予備予選の記録上位6名が、同日の予選へ進出する権利を得ます。
  - ・予備予選の記録7位以下の競技者については、14日(日)に行われるチャレンジレース(100m)への出場が可能です。
- 予選
- ・資格記録上位18名と予備予選の記録上位6名の合計24名で、初日(13日(土))に行います。
  - ・「3組2着+上位記録2名」で実施し、予選を勝ち抜いた8名が2日目(14日(日))に行われるA決勝への出場権を得ます。
  - ・A決勝進出者8名を除いた予選記録上位8名が、B決勝への進出となります。
- 決勝
- ・予選の結果により、A決勝とB決勝を行います。
  - ・棄権のため空レーンが出た場合、A決勝は9位以降の競技者を、B決勝は17位以降の競技者を補充します。

## 【男女200m、男子300m、男女400mについて】

### ○予選（A・B）－決勝（A・B）を行います。

- 予選
- ・初日（13日（土））に行います。
- （A・B）
- ・A予選は、資格記録上位の24名で行います。資格記録25位以下の競技者は、B予選への出場となります。
  - ・A予選は、最大3組実施します。この場合、「3組2着+記録上位2名」が、2日目（14日（日））のA決勝に出場する権利を得ます。ただし、エントリー数が少ない場合には、予選の組数が減る場合もあります。
  - ・B予選は、1組の実施を想定しています。ただし、エントリー数によっては、変更（組数の増減）の可能性もあります。
  - ・A決勝進出者8名を除いた予選記録上位8名（A予選及びB予選に出場した競技者）が、B決勝への進出となります。
- 決勝
- ・予選の結果により、A決勝とB決勝を行います。
  - ・200mについては、棄権のため空レーンが出た場合、A決勝は9位以降の競技者を、B決勝は17位以降の競技者を補充します。

※A決勝及びB決勝への進出を逃した競技者については、2日目（14日（日））に行われるチャレンジレース（100m）への出場が可能です。

## 【全種目共通事項について】

- ・各種目とも大会までにキャンセルが出た場合は、資格記録上位者から繰り上がって、予選（100m）、またはA予選（200m、300m、400m）への出場となります。
- ・エントリー状況については、[島根陸上競技協会のホームページ](#)でご確認ください。
- ・予備予選、予選の組・レーン順については、主催者が各競技者の資格記録及び実績をもとに決定します。

4) エントリー資格： 下記のエントリー標準記録を期限内（2023年1月1日～申込期限）に突破している者

	男子	女子
100m 予選 18 名 予備予選 24 名～	10 秒 34	11 秒 80
200m A 予選 24 名 B 予選 8 名～	20 秒 93	24 秒 40
300m A 予選 24 名 B 予選 8 名～	200m 21 秒 00 300m 33 秒 05 400m 46 秒 67 (1067 ポイント)	/
400m A 予選 24 名 B 予選 8 名～	300m 33 秒 25 400m 46 秒 94	300m 39 秒 20 400m 55 秒 36 (1000 ポイント)

**エントリーは1種目に限ります。**複数種目にエントリーすることはできません。複数種目にエントリーした場合、無効となる場合がありますので、注意してください。複数種目で標準記録を突破している場合でも、**A予選**に出場できる可能性がより高い1種目を選択してエントリーしてください。

**エントリーした全ての競技者が、100mは予選もしくは予備予選、200m、300m、400mはA予選もしくはB予選のいずれかに必ず出場できます。**

欠場が判明している競技者は早急に欠場届を提出してください。届けなく無断で欠場した場合

は、以後のグランプリシリーズへの出場を認めない措置を講ずる場合があります。

300m、400mについては、異なる種目の資格記録が混在しますので、WA スコアリングテーブルによりスコア化し、ランキングの上位24名がA予選に出場することとします。

なお、資格記録に関わらず、日本陸連強化委員会による推薦競技者を出場させる場合もあります。また、島根陸協が推薦する競技者を各種目2名程度選抜する場合もあります。

5) 招待基準： 今回はワールドリレーズ代表選考も兼ねるため、招待競技者は設定しません。

6) 申込期間： 2024年2月20日（火）～2024年3月25日（月）23:59まで

7) エントリー料

1人5,000円

**※全ての出場競技者に一律 5,000 円のエントリー料の支払いをお願いします。**ただし、棄権届を提出された競技者については、支払いを求めません。

**※大会が中止になった場合は、エントリー料（振込手数料を差し引いた金額）を返金いたします。**

振込先 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所  
口座番号 (普通) 3623274  
名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章  
**※一般種目の振込先とは異なりますのでご注意ください。**

振込期間 2月20日（火）～4月5日（金）

現金書留、及び当日の持参は認めない。期限までの振込が確認できない場合、大会準備に支障をきたすため、必ず期限内に振込を完了すること。

**※なお、振込人名は、競技者名または登録団体名が分かるようにしてください。**

**また、振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。**

8) 申込方法： 下記 URL もしくは QR コードより「出雲陸上 2024 エントリーフォーム」にアクセスし、入力してください。

<https://forms.gle/HJyXkM2GJ36rXgnR6>



9) 問合せ先： [yoshiokasprint@gmail.com](mailto:yoshiokasprint@gmail.com)

問合せ等がある場合は、上記アドレスにメールで問い合わせてください。

**※出雲陸上開催要項にある問合せ先とは異なりますので、ご注意ください。**

10) 表彰： YOSHIOKA スプリント出場者の中から最優秀競技者（MVP）を選出し楯を授与するとともに、「出雲村田製作所賞」として賞金（10万円）と副賞（島根特産品）を授与する。また、最優秀競技者（MVP）が出場した種目以外の各種目の優勝者に「出雲村田製作所賞」として賞金（5万円）を授与する。

11) その他

●個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱います。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

●肖像利用について

大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがあります。

●ドーピングコントロールについて

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から2時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること)。また、上記の規則および規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADAのウェブサイトにて事前に確認すること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADAクリーンスポーツ・アスリートサイト(<https://www.realchampion.jp>)などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (6) TUE申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又はJADAのウェブサイト(<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>)を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。